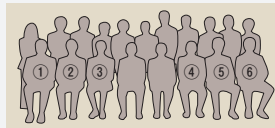


## 新しいスタッフが入社しました

Introduce new employees (写真は弊社執行役員と新入社員です)

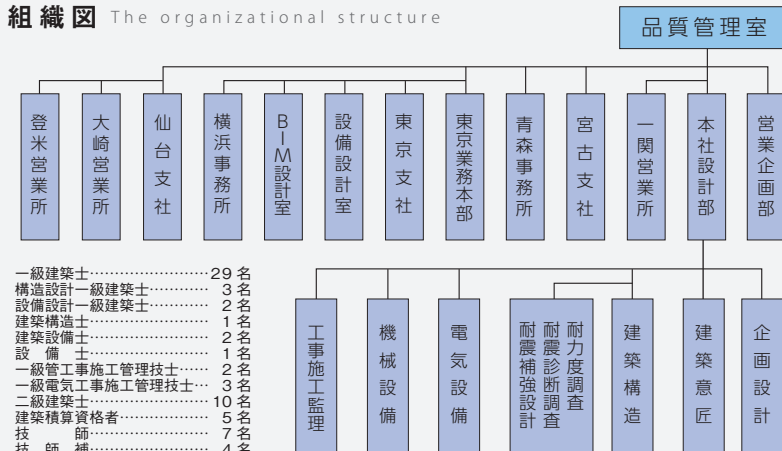


平成24年度入社式が本会議室で行われ、6名の新しい仲間を迎えることが出来ました。入社式では新入社員一人ひとりに辞令が渡され、設計士としての第一歩を踏み出しました。新入社員はこれから3ヶ月間の研修期間後、本社に4名、仙台支社に1名、東京支社に1名が配属されます。



- ①公立大学法人宮城大学 事業構想学部 デザイン情報学科卒 ..... 武田 脩平 君
- ②岩手県立盛岡工業高等学校 建築デザイン科卒 ..... 森岩 敬輔 君
- ③岩手県立産業技術短期大学校水沢校 電気技術科卒 ..... 及川 昂 君
- ④産業能率大学情報マネジメント学部 現代マネジメント学科卒 ..... 佐々木 寿 君
- ⑤東北工業大学 工学部 建築学科卒 ..... 渋谷 昂平 君
- ⑥早稲田大学芸術学校 建築設計科卒 ..... 釜田 翼 君

## 組織図 The organizational structure



# Tomorrow for the SMILE®

5月号

2012

## 特集

### 安全・安心に暮らせるまちづくり

#### 登米市消防署西出張所





## 登米市消防署西出張所

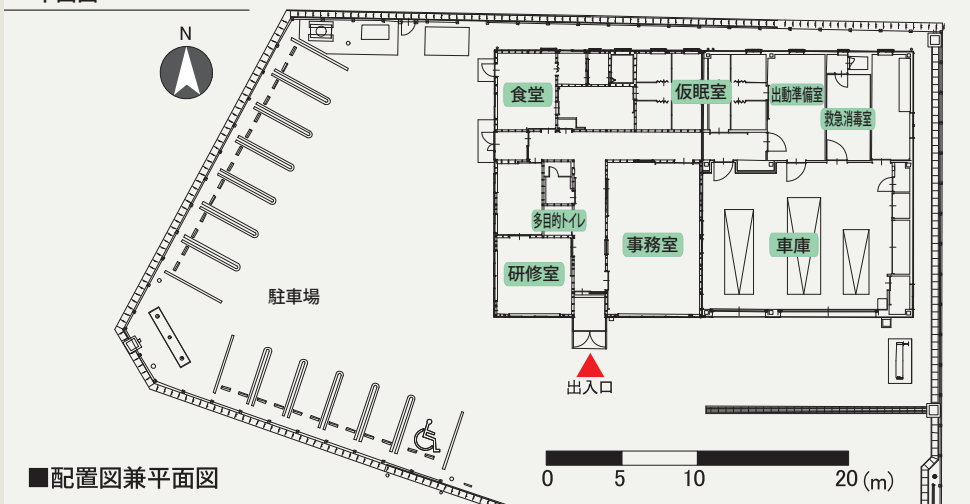
施工地／宮城県登米市南方町堤田38番地  
 竣工年月／平成24年3月  
 敷地面積／1,700.20㎡  
 延床面積／480.70㎡  
 構造／木造一部鉄骨造 平屋建

## 救急・消防機能の充実と強化

岩手県境に接する宮城県登米市は市民の安全・安心を確保する地域防災拠点施設の充実を図るため、管内の消防出張所の整備を進めております。登米市消防署西出張所はその整備事業計画に基づく最初の消防施設として建設され、将来計画される他の消防出張所のモデル施設として位置づけられております。

新しい登米市消防署西出張所は「登米市公共施設木造化・木質化指針」に基づき、登米市産の杉(津山杉)を用いた集成材による木造平屋建(一部鉄骨造)としました、地場産材の積極的な活用により、林業の振興と地域の木材産業の活性化に貢献する施設となっております。

平面図



■配置図兼平面図

## 機能的な諸室の構築

施設内部は緊急出動のための機能的な諸室構成に配慮し計画しました。緊急車両出動に重要な車庫は前面道路に面して設け、職員仮眠室と出動準備室は車庫至近の位置に配置し、迅速な出動に配慮する計画としました。また、帰署後にすばやく洗浄等の処置ができるよう消毒室は車庫に接する位置とし、効率的な作業環境を構築いたしました。

事務室や多目的利用となる研修室は執務環境を考慮し十分な採光が得られる南東側に配置し、来署者にわかりやすく利用しやすい位置としました。研修室は職員の打ち合わせ等の利用のほか、約20名程度までの講習や研修が行える会議室として利用できます、地域の消防団や自主防災組織の連絡会議の場として、または救命講習などの講習会場として、地域住民の防災意識の向上を図る役割を果たします。



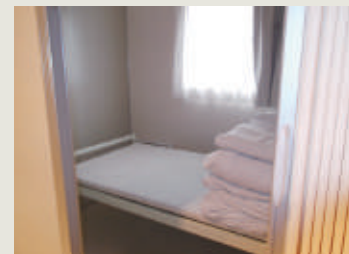
事務室



研修室



食堂



仮眠室

## 災害時における拠点機能の強化

地震等の災害発生時において停電時の電力供給を確保するため、敷地内に非常用発電機を設置しました。緊急時の通信機能を維持し、救急初動体制を確保して、災害応急対策の拠点としての機能を維持確立する施設計画といたしました。また、東日本大震災の教訓を受け出入口付近に災害救援対応型自動販売機を設置しております、飲料水を確保し災害に備える施設となっております。



救急消毒室



出動準備室



多目的トイレ